

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	5
サポートクラス	アルケミスト	Lv.1:	アコライト	性別	男性
称号クラス				年齢	外見20歳(内面45歳)
種族	アーシアン			境遇	火災
出自(効果)	記憶鮮明			目標	帰還

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	10	9	9	9	13	6
ボーナス	5	3	3	3	3	4	2
クラス修正	1	2	1	1	1	0	0
他修正		1					
能力値	6	6	4	4	4	4	2

HP	67
MP	51
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	S1ナイフ【器用のクリスタル】			3					
左手	ファインシールド		0	0	0	6	0	-1	0
頭部									
胸部	S1スーツアーマー【飛行のクリスタル】					-2	10		-3
補助	ファインポイントアーマー					-1	5		
装身具									
能力値			6	0	4	0	4	8	11
スキル									
その他									
総計(右)			6	3					
総計(左)			6	0	1	21	4	7	8
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	器用のクリスタル
HPポーション	飛行のクリスタル
MPポーション×5	
MPポーション2	
毒消し×7	
MPポーション×2	
HPポーション×2	
HMPポーション×3	
バックパック	
借り：タチアナ	
現在重量： 27	
最大重量： 35	所持金： 2 預金・借金：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：転生	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果：	タイミングがメイキングのアーシアン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3							
ディーバ：ヒーロー	★		効果参照/メイキング				シナリオ1回	
効果：	ダイスロール直前に使用。ダイスロールに+3dする							
カバーリング	★	2	DR直前	至近	単体		防衛中1回	
効果：	対象にカバーを行う							
カバームーブ	2	4	カバーリング				シーンSL回	
効果：	カバーリングの射程を20mにする							
ヘイスト	2	3	セットアップ	20m	単体	魔術		
効果：	対象の行動値を+S L Dする							
アーマーフォージ	3	6	メジャー				錬金術	
効果：	【物理防御】か【魔法防御】に+S L Dする							
ポーションピッチ	★	3	メジャー	20m	単体	錬金術		
効果：	「種別：ポーション」を対象に使用できる							
シンゼナイゼーション	★	5	ムーブ					
効果：	1回のアクションで「種別：ポーション」を2個使用することができる。メインプロセス終了まで持続							
マグニフィケーション	★	6	メジャー	至近	範囲(選択)	錬金術		
効果：	「種別：ポーション」を使用できる。ただし、自身は対象に選べない							
エリクサー	★							
効果：	「種別：ポーション」の回復量に+1d							
リカバリー	★	3	クリナッププロセス		自身			
効果：	BSを1つ回復する							
カルチャー:現代	★							
効果：	現代知識に関する知力判定に+1 d							
エンラージリミット	★							
効果：	携帯品の重量制限が【筋力基本値×2】になる							
マジカルハーブ	2							
効果：	MPポーションを5個得る							
効果：								

コネクション：シルフィード[関係：友人]
 制限：アーシアン(転生)
 キミは前世の記憶がある。エリンではない世界。その"地球"は"界渡りの花"と呼ばれる怪物によって、滅亡を待つだけの状態だった。キミたちは滅亡に抗おうと研究を続けたが、成果を得られた時にはすでに手遅れだった。そして"地球"は滅亡し、キミは死んだ。その後エリンで今の人生が始まったのだ。

滅亡した地球からの転生者。
 転生前は、鋼鉄のスーツを着て世界を護るヒーローの一人であった。
 転生後は、なぜか死亡時の年齢ではなく20歳以上に若返っていた。
 前世の知識を生かし、再び鋼鉄のスーツを身にまとうが、今度は敵を倒すためではなく、人を護るためのヒーローとなる事を決めた。
 それはそれとして、正確は傲慢にしてナルシスト。だいたいこいつが悪い。